

★ 兵庫県産業連関表の最新版を公表しました ★

令和7年6月に「令和2年兵庫県産業連関表」を公表しました。
産業連関表から以下のことが分かります。

兵庫県の産業連関表HPはこちら
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk11/hyogoio/index.html>

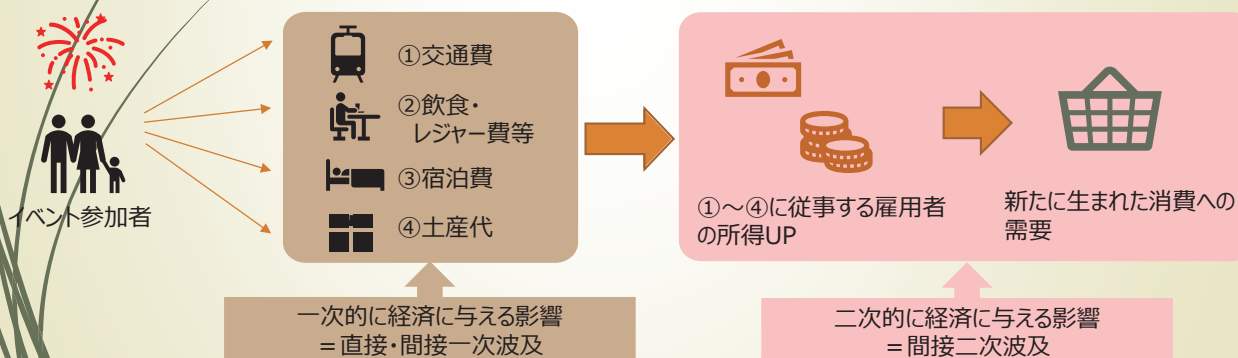


兵庫県 産業連関表 検索

- (1) 経済構造の把握
各産業がどの産業からどれだけの財・サービスを購入し、どの産業に販売しているかを明らかにすることで、経済全体の構造を可視化できます。
- (2) 経済波及効果の分析 ← これがよく使われます！！
ある産業への投資や需要の増加が、他の産業にどのように波及するかを分析できます。

テレビなどでも関西万博の経済波及効果が〇〇億円と紹介されることがありますが、産業連関表を活用して試算されたものです。
兵庫県では県下の経済波及効果を手軽に試算できる分析ワークシートを複数パターン公表しており、一例として、イベントの開催や企業の立地・設備投資がもたらす経済波及効果を試算することができますので、ぜひ活用してみてください。

＜経済波及効果の概念＞ 例えば、イベントを開催した場合・・・



これらの直接効果、間接一次・二次波及効果を合わせたものが、イベント参加者の消費がもたらす直接的・間接的な経済波及効果

統計の日

10月18日

統計で
今を「サーチ」、
未来を「察知」



統計調査へのご回答をお願いいたします。
政府では、オンライン調査を推進しています。

総務省・各府省統計主管部局



10月18日は 「統計の日」

日本で最初の近代的生産統計「府県物産表」に関する太政官布告が公布された明治3年9月24日を太陽歴に換算した10月18日を「統計の日」としています。

この「統計の日」は、国民の皆さまに、統計の重要性に対する関心と理解を深めていただき、統計調査に対してより一層の御協力をいただくため、昭和48年7月3日の閣議了解によって定められました。